

神樹の窓

雪とインフルエンザにご注意を



例年になく雪の少ない冬でしたが、先週末には、十数年ぶりの大雪に見舞われ、その雪がまだ、いたるところに残っています。子どもたちは、この冬初めての本格的な雪に大はしゃぎです。校庭には、至る所に雪だるまなどができ、雪合戦や雪遊びに興じています。

地域の皆様や、保護者の皆様には、通学路の除雪等をしていただきありがとうございます。所によっては道路が凍り、大変滑りやすくなっています。十分に注意して登下校するようにご家庭でもお話下さい。

さて、立春が過ぎたとは言え、連日寒い日が続き、学校では、インフルエンザに罹患する児童が引き続き出ています。学級によっては、欠席者が多く「学級閉鎖」の措置をとった学級もありました。今後とも、うがい・手洗い・マスクの着用をきちんと行い、感染拡大を防いでいきたいと思います。ご家庭においてもよろしくお願ひいたします。

清明小学校便り 第十五号
平成二十六年二月十二日

2月の校長講話から



2月の校長講話は、冬の星にまつわるお話でした。子どもたちの、星に対する興味や関心がさらに高まるように、写真をたくさん見せながら、説明してくださいました。

冬見ることができると一等星が7つあることや、日本で古くから呼ばれている星の名前(タイツリ星：鯛釣り星、スモウトリ星：相撲取り星など)の紹介や、星の色によって星の年齢を区別できることや、星の動き方や星雲の話など、大変分かりやすくお話ししてくださいました。

また、オリオン座とサソリ座の関係をギリシャ神話をもとに説明して下さい、最後に、オリオン座をなす一つ一つの星について、「これらはみんな兄弟の星です。兄弟で仲良く輝いています。清明小学校のみんなも仲良く輝いていますね」とお話をされ、「夜の星をあなたかかな服装をして見てみてください。」と語りかけながら講話を終わりにされました。

アルミ缶回収の収益金で、車いすを奇贈

児童会が呼びかけ、4月から全校で集めてきたアルミ缶の収益金で、車いすを施設に奇贈しま



目を迎える活動です。保護者の皆様にも、アルミ缶の回収等のご協力をいただきありがとうございます。

す。交流をしているグループホーム北大手さんと、上田病院さんへ2月14日(金)にボランティア委員の児童が伺って、奇贈して下さる予定です。この活動は、今年ですでに5回

ハックルベリーフィンの皆様、読み聞かせありがとうございました。



年間を通して、子どもたちに朝、本の読み聞かせをして下さっている「ハックルベリーフィン」の皆様が今年度最後の活動が、2月7日(金)にありました。子どもたちが、毎回楽しみにしている「読み聞かせ」でしたが、様々な本を紹介して下さい、子どもたちが更に本に興味を持って、読書に取り組めるようになって

なっています。ありがとうございます。ありがとうございました。